

6 拠点商業地活性化に向けた取り組み（事業計画）

本計画で実施する事業は、拠点商業地の活性化の基本方針及び目標をふまえて実施していきます。計画では、拠点商業地の活性化に資する新たな事業や従来からの取り組み等を記載します。

事業実施にあたっては、「7 計画の進行管理・推進体制」を整え、実施体制や財源の確保について検討・協議のうえ実施していきます。

ア 「地域の良さ（その地域らしさ）が感じられるまちなか」を実現するための取り組み

※1 会議所: 亀田商工会議所
 ※2 従前: 従前から実施している事業,
 再掲: 他に主事業として掲載されている事業

	事業名	取り組み内容	実施主体・関係団体 ※1	実施時期(予定)	予定支援制度	備考 ※2	
25	地域の財産を活用した取り組み, 新たな地域の宝づくり	わく灯籠のPRと活用	かつて亀田で使われていた田植え杵を再利用して作られた灯籠を飾り, 夏の夜を楽しむとともに, わく灯籠が亀田の名物として定着するよう活用・PRを図る	会議所青年部, 亀田郷地域センター, 地域の学校など	わく灯籠でゆうまつりは毎年8月頃 他はH25~	農商工連携事業 ステップアップ事業	一部 従前
	亀田三・九の市との連携	イベントや商店街での市(いち)のPRなど300年以上の歴史ある亀田三・九の市と商店街との連携事業を実施する	亀田郷商盛会・各商店会など	H25~	農商工連携事業		
	美味・名物発見・発信事業	農産物・発酵食品・お菓子など, 地域の美味しいものを発見・発信したり, オリジナルファストフードの開発などを行う	会議所, NPO法人環境パル 21, 各商店会など	H25~	農商工連携事業		
	まち歩きへの協力	古い町並みも残る亀田本町エリアや迷路の町といわれる袋津地内などを歩くことにより地域の歴史や魅力を知ってもらう「まち歩き」に協力して, 商店街に人を呼び込む	まち歩きガイド, 各商店会など	通年		従前	
	アート亀田 亀田ストリート写真展	昔の写真をパネルにして商店街に展示することで, 商店街を楽しく歩いてもらう。	実行委員会(本町商店会・がっどこむかめだなど)	毎年(時期不定期)	にぎわい創出事業	従前	
	商店街のPRマップなどの作成	商店街のマップやパンフレットなどを作り, どこにどんなお店があるのか, 各店の名物・サービス内容などを知ってもらうとともに, 商店街を利用しやすくする	会議所・各商店会など	H25~	ステップアップ事業		
	商店街の良さをPRするための取り組み	商店街の利用客との交流や, 利用したことのない人にも商店街の良さを知ってもらうため, 商店街のお店を一堂に集めた感謝祭や, まちゼミなどを実施する	各商店会など	H25~(検討)	にぎわい創出事業		

イ 「地域に密着し、地域と一体となったまちなか」を実現するための取り組み

	事業名	取り組み内容	実施主体・関係団体 ※1	実施時期(予定)	予定支援制度	備考 ※2
26 商店街の統一感・イメージアップを図る取り組み	共通スタンプ事業	組合に加盟する店舗で共通スタンプ事業を実施する	亀田町商業協同組合	通年	組合補助金	従前
	カムカムかめだ クーポンの拡大	亀田商工会議所が会員事業所との協力により作成している割引クーポンを、商店街の会員にも広く拡大する	会議所など	不定期		従前
	イルミネーションの点灯	冬の商店街を明るくし、利用者に楽しんでもらうためイルミネーションを点灯する	亀田中央商店会など	毎年冬季	ステップアップ事業	従前
	のぼり・ペナント等による商店街イメージアップ	共通ののぼりやペナント等を飾ることで、商店街のイメージアップを図り、統一感をPRする	本町商店会など	H25	ステップアップ事業	従前
	共通セールの開催	商店街が1つのテーマを設けて(例えば100円商店街)セール等を開催することで商店街の一体感を高めるとともに、利用促進を図る	会議所・各商店会など	H25～		
	汗流しイベントの実施	商店街の会員自らが商店街をキレイにするイベントなどを実施することで、商店街の一体感を醸成する	各商店会など	H25～	ステップアップ事業	
	共通ポイントカードについての検討・研究	共通ポイントカードの導入についての検討・研究	会議所・各商店会など	H25～(検討)	ステップアップ事業	
商店街と他団体との連携	がっどこむ・かめだの運営	がっどこむかめだ(居場所・伝統工芸品販売)の運営により、商店街のにぎわいを図るとともに、若者の自立支援を図り、商店街との交流をふかめる	NPO法人ボランティア亀田	通年	がんばるまちなか支援事業	従前
	商店街での子どもの健全育成事業の実施	商店街の空き店舗等を活用して、子どもの健全育成と商店街の活性化につながる事業(寺子屋事業など)を展開する	NPO法人など	H25～	がんばるまちなか支援事業	
	よりなせ家の有効活用	地域の方が交流したり、商店街への来訪者が増えるような、よりなせ家の活用方法を検討する	亀田小学校区コミュニティ協議会など	H25～(検討)		
	児童・生徒の学習・体験研修への協力	小中学校の児童生徒による学習・職場体験などに協力することで、将来のまちを担う子どもたちに商店街を知ってもらい、訪れてもらう機会を増やす	各商店会など	H25～		
	ふれジョブへの協力	ふれジョブ(障がいのある子どもたちの仕事体験プログラム)への協力により、商店街と地域住民との交流および障がい者への理解を深める。	会議所・各商店会など	H25～		
商店街のにぎわいづくりや地域の方との交流を図るイベントなど	ミュージックフェスティバル	商店街の駐車場を利用して、地域のバンドによるミュージックフェスティバルを開催し、地域住民と商店街との交流を図る	亀田中央商店会など	H25夏	にぎわい創出事業	
	商店街の良さをPRするための取り組み	商店街の利用客との交流や、利用したことのない人にも商店街の良さを知ってもらうため、商店街のお店を一堂に集めた感謝祭や、まちゼミなどを実施する	各商店会など	H25～(検討)	にぎわい創出事業	
	にぎわいづくり社会実験	にぎわいづくりが商店街の活性化にどのくらい寄与するかを知るため、社会実験的な取組により、活性化方策を研究・検討する	各商店会など	H25～	にぎわい創出事業 ステップアップ事業	
	飲食店を活用したまち歩き	街コン(地域振興を目的とした大規模なコンパイベント)や、「バル街」(まちなかで飲んで食べてまち歩きするイベント)を開催し、地域住民の交流を図るとともに大勢の方にまちを訪れて歩いてもらう	会議所青年部など	H25～(検討)	にぎわい創出事業	再掲
魅力ある個店づくり	個店の魅力アップのための検討・研究	個店の魅力を向上させ、利用客を増やすための検討・研究	会議所・各商店会など	H25～(検討)	ステップアップ事業	

ウ 「利用しやすく安心して買物できるまちなか」を実現するための取り組み

27

	事業名	取り組み内容	実施主体・関係団体 ※1	実施時期(予定)	予定支援制度	備考 ※2
高齢者・障がいのある方、子ども連れの方にやさしい取り組み	高齢者や障がいのある方などへのサービスの拡充	高齢者や障がいのある方、子ども連れの方にやさしいサービスを拡充する	会議所・各商店会など	H25～(検討)	ステップアップ事業	
	ぷれジョブ事業への協力	ぷれジョブ(障がいのある子どもたちの仕事体験プログラム)への協力により、商店街と地域住民との交流および障がい者への理解を深める。	各商店会など	H25～		再掲
	がっどこむ・かめだの運営	がっどこむ・かめだ(居場所・伝統工芸品販売)の運営により、商店街のにぎわいを図るとともに、若者の自立支援を図り、商店街との交流をふかめる	NPO法人ボランティア亀田	通年	がんばるまちなか支援事業	従前再掲
多世代に訪れてもらえる商店街づくり	児童・生徒の学習・体験研修への協力	小中学校の児童生徒による学習・職場体験などに協力することで、将来のまちを担う子どもたちに商店街を知ってもらい、訪れてもらう機会を増やす	各商店会など	H25～		再掲
	商店街での子どもの健全育成事業の実施	商店街の空き店舗等を活用して、子どもの健全育成と商店街の活性化につながる事業(寺子屋事業など)を展開する	NPO法人など	H25～	がんばるまちなか支援事業	再掲
	飲食店を活用したまち歩き	街コン(地域振興を目的とした大規模なコンパイベント)や、「バル街」(まちなかで飲んで食べてまち歩きするイベント)を開催し、地域住民の交流を図るとともに大勢の方にまちを訪れて歩いてもらう	会議所青年部など	H25～(検討)	にぎわい創出事業	
	商店街の空き店舗・スペースなどの活用	空き店舗などを利用して、新しい店の誘致や地域住民の交流スペースなどに活用する	各商店会など	H25～(検討)	がんばるまちなか支援事業	
商店街の利用しやすさの向上を図る取り組み	商店街内の休憩・休息スペースの確保	空き店舗や既存店舗・施設などを活用して、商店街の利用客が一息つけるスペースを確保する	各商店会など	H25～	空き店舗対策事業 がんばるまちなか支援事業	
	商店街のPRマップなどの作成	商店街のマップやパンフレットなどを作り、どこにどんなお店があるのか、各お店の名物・サービス内容などを知らせてもらうとともに、商店街を利用しやすくする	会議所・各商店会など	H25～	ステップアップ事業	再掲
	既存駐車場の活用	共同駐車場のPRや既存駐車場の活用などにより、自動車利用者の利便性の向上をはかる	各商店会など	H25～(検討)	ステップアップ事業	
	歩行者や自転車でも利用しやすい商店街づくり	区バスの利用促進や、歩行者・自転車での利用しやすさの向上を図るとともに、レンタサイクル(※)を活用して商店街を利用してもらえるよう、キャンペーン等を実施する ※江南区まちなか回遊レンタサイクル	会議所・各商店会など	H25～(検討)	ステップアップ事業	

7 計画の進行管理・推進体制

計画は策定するのが目的ではなく、その内容を実現することに意義があります。この計画に載っている事業は、商店街などが事業主体となって実施されるものです。このため、計画を着実に実行していくためには、事業主体が事業を実施できるような支援や協力が必要です。

また、計画を着実に実行し、計画に掲げる目的や目標を達成するために進行管理を行い、実施（取り組み）状況や目標の達成状況を把握し、事業内容などの改善・見直しを図っていくことが必要です。

そのため、以下の委員会を設け計画を推進していきます。

（仮称）江南区まちなか商業活性化委員会

本計画を推進するため、以下の委員会を設け、進行管理及び計画推進のための具体的事業を実行するとともに、まちづくりや地域コミュニティなど、活性化計画を推進する上で必要な庁内の関係部署との連携を図りながら、江南区の商業の活性化を目指します。

（1）主な役割

①計画推進のための具体的な事業の実行、事業主体への協力

- 計画事業を実現させるための、商店街など事業主体への後押し・協力
- 実施主体としての具体的な事業の実行

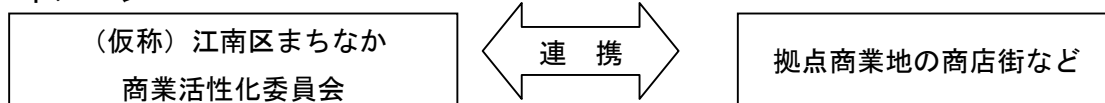
②計画の進行管理

事業や目標の達成状況の把握、翌年度の実施予定の把握、事業内容の改善・見直しなど

（2）会のメンバー構成

- 商業・農業関係団体
 - 拠点商業地の商店街
 - 地域で活動する公益団体
 - 活性化に取り組む団体や個人
 - その他の団体や個人
 - 行政（江南区）
- ほか

（3）イメージ



新潟市江南区まちなか商業活性化計画策定委員会 委員名簿

平成24年5月17日現在

委員長	1	有識者	亀田商工会議所 事務局長	竹田 一郎
	2	〃	(財) 亀田郷地域センター 前事務局長	村山 初太郎
	3	経済関係者	亀田商工会議所 商業部会長	長谷部 誠
	4	〃	亀田商工会議所 青年部 前会長	木村 一弥
	5	〃	本町商店会長	高橋 哲男
	6	〃	三ツ又商店会長	吉田 隆
	7	〃	亀田中央商店会長	野口 正晴
	8	〃	共栄商店会	立川 義浩
	9	〃	袋津商栄会長	小島 正朗
	10	市民・地域活動	亀田小学校区コミュニティ協議会 会長	岩瀬 耕一
	11	〃	特定非営利活動法人 環境パル21 理事	坂井 一義
	12	〃	特定非営利活動法人 ボランティア亀田 理事長	繰 恵子
	13	〃	消費者	星野 千尋

事務局

江南区役所	産業振興課	課長	渡辺 哲哉
		課長補佐	島倉 孝司 (H24) 小戸田 明 (H25)
		商工観光係	岩浪 知子 阿部 奈穂美
	地域課	課長補佐	塚本 栄一
亀田商工会議所	事務局	指導員	山本 譲治